

上本部学園



学校だより
第24号

ひやく せつ ふ とう 百折不撓

令和5年9月8日

文責:校長 玉城史江

県大会出場を勝ち取る ～第38回「少年の主張大会」国頭地区大会～

去った9月6日に、第38回「少年の主張」国頭地区大会が、大宜味村農村環境改善センターで行われ、本部町代表として本校3年の高安芙佳さんが出場し、優秀賞を受賞。みごと県大会出場の切符を手に入れました。



芙佳さんは、「認められる喜び」と題し、自分の夢を後押ししてくれた祖母のことばかり、「夢の実現に向けて頑張ろうと思えるのは、いつも自分の良さを認め、応援してくれる祖母や両親の存在があるからだ。現在社会でも多様性を考えた取組みが進められており、子どもも大人も関係なく、家族や友達、身近な人の良さをたくさん見つけ伝え合ってみることで、一人一人が毎日を安心して過ごすことのできる学校や社会をつくることのできるのではないか。」と提言しました。発表は、出場した10名の生徒の中で一番落ち着いており、音声表現は、審査員の先生方からも高く評価されていました。22日には、国頭地区11市町村の代表として名護市民会館で行われる県大会に出場します。激励、よろしくお願いします。



読み聞かせ講習会 第二弾

9月6日に、風のわ保育園の宮里健子園長をお招きしての、第2回読み聞かせ講習会が、中学1、2年生を対象に行われました。今年度は、もっと子ども同士の交流を深めていこうと、図書館教育の取組として、中学生による読み聞かせが行われています。1学期には、中学3年生が、小学生に絵本の読み聞かせを行いました。2学期からは、中学1年生と2年生が担当して読み聞かせが行われます。読み聞かせが始まるのに先立ち、宮里園長から、読み聞かせの良さや読み聞かせを行う際のポイントについて学びました。きっとこの学びは、みなさんが、大人になってもいい経験としていかされることと思います。中学1年生2年生のみなさん、2学期の読み聞かせ、よろしくお願いします!!

